

平成25年 5月 2日

関 係 機 関 の 長 殿

国立大学法人長崎大学大学院
水産・環境科学総合研究科長
早 瀬 隆 司 (公印省略)

教員(准教授)の公募について(依頼)

このたび本研究科では、下記要領により教員を公募することになりました。
つきましては、貴機関の関係各位にご周知いただきたく、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名及び人員 准教授 1名
2. 所属 水産・環境科学総合研究科水産科学領域海洋生体物質分野、
水産学部海洋物質科学講座
3. 担当予定講義科目
水産・環境科学総合研究科博士前期・後期課程および水産学部での「微生物学特論」、
「分子細胞生物学」、「微生物学」、「分子生物学」などの講義科目、および実験、実習、
演習科目等を担当していただきます。また、水産学部および他学部向けの教養教育科目
も担当していただきます。
4. 専門分野
健康・安全な水産生物の育成や利用、水産食品による人々の健康や生活改善の見地か
ら、食品全般と微生物の係わりに興味を持つとともに、魚介類などの食物連鎖や腸内微
生物の多様性と機能について先駆的な研究を志向する方。また、練習船を使った教育・
研究に前向きに取り組んでいただける方。
5. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有する方。
ただし、外国人にあつては、日本語の読み書きに支障がないこと。
 - (2) 専門分野に関する優れた業績又は相当の職務経験を有し、学際的・国際的な広い視
野に立った教育研究活動を通して社会に貢献出来る方。
 - (3) 教育・研究などの経歴が10年以上ある方(大学院を含む)。
6. 採用予定日 平成25年9月1日

7. 提出書類

- (1) 履歴書（学歴，職歴，所属学会，学位の種類，学会の受賞歴，資格などを記載するとともに，6カ月以内に撮影した写真を貼付のこと。）・・・1通
 - (2) 業績目録（審査付学術論文，その他の学術論文，著書，報告書，特許，その他に分け，それぞれ発表年・月を明記する。）・・・1通
 - (3) 主要論文の別刷り又はそのコピー・・・各1部
 - (4) これまでの研究の概要（2000字程度）・・・1通
 - (5) 今後の教育，研究に対する抱負（2000字程度）・・・1通
 - (6) 外部資金（科研費，助成金，寄付金，受託研究費，共同研究費など）の導入実績・・・1通
 - (7) 所見を伺える方（複数可）の氏名，所属，連絡先，電子メールアドレス・・・1通
- ※ 上記(7)は必要要件ではありません。

8. 提出期限 平成25年6月14日（金）【当日消印有効】

9. 書類送付先 長崎大学水産学部支援課総務係
〒852-8521 長崎市文教町1-14

※ 封筒に「教員（海洋生体物質分野准教授）応募書類在中」と朱書きし，簡易書留で送付すること。

なお，提出された書類の情報は，本選考以外に使用しません。また，選考後，当該書類は返却致しません。

10. 問い合わせ先 水産・環境科学総合研究科 教授 荒川 修
TEL：095-819-2844 FAX：095-819-2799
e-mail：arakawa@nagasaki-u.ac.jp

11. その他

- (1) 選考にあたって面接などをお願いすることもあります，その際の旅費は自己負担とします。
- (2) 長崎大学は，「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り，男女共同参画を推進しています。本研究科では，業績（研究業績，教育業績，社会貢献等）および人物の評価において同等と認められる場合は，女性を採用します。
- (3) 海洋生体物質分野所属の構成員と専門分野は次のとおりです。

教授	松林 法寛	（コロイド化学）
教授	橘 勝康	（栄養学，食品学）
教授	荒川 修	（食品衛生学，水産化学）
教授	高谷 智裕	（食品衛生学，環境衛生学）
教授	井上 徹志	（微生物学，分子生物学）
准教授	市川 寿	（水産食品学，筋肉生化学）
准教授	濱田 友貴	（水産化学）
准教授	谷山 茂人	（栄養学，食品学）
准教授	本公募による	
助教	公募中	
- (4) 水産・環境科学総合研究科ホームページ <http://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/>
水産学部ホームページ <http://www.fish.nagasaki-u.ac.jp/index-j.htm>